

業務用NFCタブレットのリーディング企業を目指すオーディーエス マイナンバーカードの読取り対応機種一覧に掲載

業務用情報端末メーカーのオーディーエス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：砂長潔）は、FeliCa性能検定Mクラス*取得のNFCリーダー/ライターを搭載したAndroidタブレット「TA2C-NF8」が、地方公共団体情報システム機構提供のマイナンバーカードの検証を実施し、公的個人認証サービス（マイナンバーカードの読取り）に対応したスマートフォンの機種一覧に掲載されたことをご報告します。



地方公共団体情報システム機構
公的個人認証サービスポータルサイト

マイナンバーカードに対応したスマートフォン一覧 に
TA2C-NF8 掲載

本件ニュースリリースページ：<https://ods.co.jp/odsnewsrelease/news20240424.html>

TA2C-NF8は、2024年4月に発表した、FeliCa Mクラス取得のNFCリーダー/ライター搭載Androidタブレットです。業務用タブレットとして幅広い業種に対応するため、今後もNFCリーダー/ライターの信頼性を高めていきます。

公的個人認証サービスとは、インターネットを通じて安全・確実な行政手続き等を行うために、他人によるなりすまし申請や電子データが通信途中で改ざんされていないことを確認するための機能を全国どこに住んでいる人に対しても安い費用で提供するものです。この公的個人認証サービスを利用することによって、パソコンやスマートフォン、タブレットから様々な行政手続き等を行うことができます。

【掲載場所】

地方公共団体情報システム機構 公的個人認証サービスポータルサイト
(https://www.jpki.go.jp/prepare/reader_writer.html)
マイナンバーカードに対応したスマートフォン一覧
(<https://www.jpki.go.jp/prepare/pdf/nfclist.pdf>)

業務用NFCタブレットのリーディング企業を目指す当社は、「業務用NFCタブレットといえばオーディーエス」となるよう、今後も魅力的な製品企画に努めてまいります。

* FeliCaリーダライタRF性能検定とは、FeliCa機器に共通の通信性能基準を設けて、製品間の互換性を保つためにソニー株式会社が実施している検定です。Mクラスは決済端末の推奨クラスです。

本件に関するお問い合わせ先

■報道機関の方

オーディーエス株式会社 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5
Tel: 03-6804-6415 (平日10:00~17:00) Web: <https://ods.co.jp>
営業企画部：原田・福澤 (Mail: ods_marketing@ods.co.jp)
総合お問い合わせフォーム：<https://biz.ods.co.jp/contact.php>

●掲載画像はすべてイメージです。実際とは異なる場合があります。画面はハメコミ合成です。●記載されている内容、仕様等は予告なしに変更することがあります。最新情報および詳細情報はWeb上にてご確認ください。●FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。

[商標について]

ODSロゴは、オーディーエス株式会社の登録商標です。FeliCaは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標または商標です。その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

オーディーエス株式会社

本社所在地 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5 東京神田須田町ビル8階
 鳥取事業所 〒682-0925 鳥取県倉吉市秋喜243番地
 資本金 1億円（2022年9月時点）
 設立年月日 2022年9月1日
 代表者 代表取締役社長 砂長 潔
 事業領域 ソリューション事業（業務用・施設用途向けハードウェア事業）
 コミュニケーションサービス事業（企業様向けアウトソーシング事業）

企業WEB

<https://ods.co.jp>



当社は、業務用タブレットPCメーカーの「ODS株式会社」とPC製品・AV製品の修理全般、コールセンターを核にしたサポートを行う「ODSコミュニケーションサービス株式会社」の2つの会社の事業を吸収し、2022年に新生「オーディーエス株式会社」として誕生いたしました。それぞれ国内のメジャーなPCメーカーと音響機器メーカーが前身であり、長らく蓄積してきた、もの作りのノウハウと徹底した顧客志向が財産であると捉えています。各企業様との出会いとお付き合いを最重要視しており、お取引先様の「業務の効率化」や「お客様満足度の向上」への貢献を通じて、「企業価値向上」や「ブランドイメージの向上」、「次の時代を見据えた新たなValue」を提供してまいります。